

緑市民病院通信

(令和2年11月号)

〒458-0037

名古屋市緑区潮見が丘一丁目77番地

電話(代表) 052-892-1331

地域医療連携室 052-892-1334

FAX 052-892-1315

晩秋の候、皆さま方におかれましては益々ご健勝のこととお喜びを申し上げます。
日ごろ、当院の地域連携にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます

リハビリテーション科のご紹介



リハビリテーション科は入院患者様を中心に安心・安全なリハビリテーションを実施しています。理学療法士・作業療法士・言語聴覚士はリハビリテーション依頼を受けた後、医師および多職種と連携しながら早期よりリハビリテーションを開始し、運動機能・認知機能・言語機能・摂食機能向上、ADL向上、早期退院を目指しています。

また、地域包括ケア病棟では、365日(土・日・祝日含む)体制で退院先での生活を見据えたリハビリテーションを行い、在宅復帰につなげています。

《施設基準》

運動器リハビリテーションⅠ、
脳血管疾患等リハビリテーションⅡ、
呼吸器リハビリテーションⅠを取得しています。

《リハビリ対象》

入院患者様を中心に実施しています。

- ・運動器疾患(骨折、変形性関節症など)
- ・脳血管疾患(脳卒中、頭部外傷、脳腫瘍、高次脳機能障害など)
- ・呼吸器疾患(肺炎、慢性閉塞性肺疾患など)
- ・外科手術前後



リハビリ測定機器「徒手筋力計」のご紹介

新しいリハビリ測定機器「徒手筋力計」ハンドヘルドダイナモメーターミュータス(μ Tas-F1)は、多くの国内外文献に裏付けられた信頼性の高い筋力の測定機器です。

超小型フォースプレートで「徒手筋力検査方式」と「固定ベルト方式」があります。

ミュータス(μ Tas-F1)は、超小型フォースプレートにより、あらゆる方向からの筋力を4つの荷重センサーで測定できます。

薄型センサーに反発する力を受け止め、測定します。





計測用固定ベルトを使用することで、リハビリテーションスタッフの徒手力にかかわらず、患者様との筋力差による影響を受けることなく正確な測定ができます。

年齢・性別ごとの平均値との比較や、動作に必要な筋力の評価（膝関節伸展筋力・膝関節屈曲筋力・股関節伸展筋力・股関節屈曲筋力・股関節外転筋力・股関節内転筋力）に使用します。

それぞれの筋力を客観的な数値で評価でき、その経時的推移を観察することによって、訓練効果の確認、訓練プログラムの修正に役立てています。また、患者様のリハビリテーションの動機付けや、患者様、ご家族様への説明に利用しています。



リハビリテーション科では、今後もリハビリ測定機器を有効活用し、患者様の身体機能の改善・ADL向上につなげていきます。



↓ 当院リハビリテーション室



* 「地域包括ケア病棟」のご案内 *

当院では、在宅復帰・社会復帰を実現する為に、

- ①急性期病院での治療後のリハビリ等の支援（ポストアキュート）
- ②在宅・生活復帰支援
- ③自宅、施設等で療養中の方の症状増悪時の救急対応や、誤嚥予防、ADL向上目的のリハビリテーションなどの後方支援（サブアキュート）
- ④その他の受入（化学療法、緩和ケア、短期滞在手術基本料3、医療必要度の高いレスパイトケア等のメディカルショートステイ）

など、後方支援病院としての役割・機能を果たす「地域包括ケア病棟」を2病棟 105床配置しております。多職種でご自宅、施設等までの生活を支援いたします。

※詳細につきましては、地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】

地域医療連携室 TEL：052-892-1334
FAX：052-892-1315
月曜日～金曜日：9：00～18：00 土曜日：9：00～12：00（祝日・休診日は除く）

